

「学習成果」について

授業が終了した時や卒業する時に、学生の皆さんが、学習を通して知り、理解し、行い、実演できることを期待される内容を表明したものを「学習成果」といいます。大学は、「学習成果」到達のために、教育内容・方法の充実や改善を図り、社会に貢献できる人材を育成するという社会的使命を果たすことを目標としています。「学習成果」は、「育成される力」および「達成目標」から構成されています。各授業科目における「学習成果」が●印で記されていますので、学生の皆さんはこれを参考に履修計画を立てて、その力を身につけることを意識しながら学習に励んでください。

育成される力	人間性			社会性			専門性			
	向上心	自己理解	他を思いやる心	常識・教養	自己表現力	人間関係力	知識	技術	実践力	使命観
達成目標	定べ前 でき向 きこき るとに をや を設 る	るめ自 か、分 が何を わを見 かでつ るき	るに他 るにこ な人と つのが て気で 考持 きえち	がにき社 で必て会 き要いの るなく中 判たで 断め生	き持自 るつ分 こに自 が信 でを	シここ他 ヨミとと ンユが協 力ニで力 ケきるす	論育の子 を教ど 理福も 解社・と すの保幼 る理児	をめ保幼 身ら育児 にれ方の つけ法教 け技に育 術求、	し積 、極 活的 かす 実行	を責 持任 つと 誠 い 実 さ
哲学		●		●						
地域の歴史		●		●						
日本国憲法				●		●				
自然科学概論				●						
日本語表現				●	●	●				
スタディ・スキル					●	●				
英会話Ⅰ・Ⅱ	●			●	●	●				
ポルトガル語Ⅰ・Ⅱ	●			●	●	●				
情報リテラシーⅠ・Ⅱ				●	●	●				
健康・スポーツ科学(講義)	●	●		●	●	●				
健康・スポーツ科学(実習)	●	●		●	●	●				
野外教育活動		●		●		●				
総合科目A・B	●	●		●		●				
音楽					●		●	●	●	●
幼児音楽					●		●	●	●	●
図画工作					●		●	●	●	
幼児造形					●		●	●	●	
子どもと運動Ⅰ・Ⅱ							●		●	
児童文学				●			●		●	
算数				●			●		●	
保育者論			●					●		●
教育原理							●	●		●
保育原理							●	●		●
発達心理学			●	●			●			
保育の心理学			●	●			●			
教育社会学				●			●			
保育・教育課程論							●	●		●
保育内容総論			●				●	●		●
健康(指導法)			●	●			●	●	●	
人間関係(指導法)			●			●	●	●	●	
環境(指導法)			●	●			●	●	●	
ことば(指導法)			●	●		●	●	●	●	
表現(指導法)			●		●		●		●	
幼児音楽表現Ⅰ・Ⅱ					●		●		●	
教育方法の理論と実践							●	●	●	
保育相談支援			●				●		●	
保育・教職実践演習(幼稚園)			●				●	●	●	●
教育実習			●			●		●	●	●
ゼミナール						●		●	●	●
児童文化				●		●	●	●		
器楽演習					●		●		●	
声楽演習					●		●		●	
幼児造形表現					●		●		●	
子どもの食と栄養				●			●	●		
子ども家庭福祉			●				●	●		
子どもの保健			●				●	●		●
社会福祉			●				●	●		
子育て支援			●				●	●		
社会的養護Ⅰ・Ⅱ			●				●	●		
子どもの健康と安全			●				●	●		●
幼児理解			●				●	●		
青年の心理			●				●	●		
乳児保育Ⅰ・Ⅱ			●				●	●		
障がい児保育			●				●	●		
子ども家庭支援論			●				●	●		
保育実習Ⅰ			●			●			●	●
保育実習指導Ⅰ									●	●
保育実習Ⅱ			●			●			●	●
保育実習指導Ⅱ									●	●
保育実習Ⅲ			●			●			●	●
保育実習指導Ⅲ									●	●
子ども家庭支援の心理学			●	●			●			
特別支援教育			●				●		●	
幼児音楽教育法							●	●	●	